



学校はどのように変容すべきか

校長 平川 恒美

新年明けましておめでとうございます。地域・保護者の皆様には、旧年中の本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。新年・新学期を迎える際に感じる身の引き締まる思いは繰り返されることですが、将来を拓く未来ある中学生たちに大いに期待したい、新たな年号となる年です。時代の新陳代謝が進行する中、中学生たちの成長を支援したい決意を新たにいたしました。本年もどうぞよろしく願いいたします。

さて、「Society 5.0に向けた人材育成～社会が変わる、学びが変わる～」が文部科学省から発表された昨年6月5日以来、教育の世界だけでなく学びの変化は耳目を集める話題となっているのではないのでしょうか。まだ聞き慣れぬSociety 5.0とは「サイバー空間（仮想空間）とフィジカル空間（現実空間）を高度に融合させたシステムにより、経済発展と社会的課題の解決を両立する、人間中心の社会（Society）のこと」とされ、「狩猟社会（Society 1.0）、農耕社会（Society 2.0）、工業社会（Society 3.0）、情報社会（Society 4.0）に続く、新たな社会を指すもので、第5期科学技術基本計画において我が国が目指すべき未来社会の姿」（内閣府Webサイトより）として示されました。Society 5.0の社会像として、AI技術の発達により定型的業務や数値的に表現可能な業務は代替が可能になります。そこに産業の変化や働き方の変化が生じるのは、言うまでもないことです。

日本の課題として、AIの研究開発への人材不足、少子高齢化、つながりの希薄化、自然体験の機会の減少などが挙げられています。これを解決していくことが、様々な機会を生むこととなるでしょう。人間にしかできないことは、たくさんあり、その強みを発揮するために磨き上げるべき力は公立中学校の日常に準備されているのではないのでしょうか。高陵中学校が、どのように実践していくか、保護者・地域の皆様と十分に協議していくことが問われます。実は本校ですでに実践している領域内容や教科の内容と一部重なる部分にお気づきでしょう。

「Society 5.0における学校」として説明されている「学びの在り方の変革」は以下のとおりです。こちらもすでに理念を踏まえた実践が本校で進んでいます。学校が持つ、集団の中で自身の位置を捉えていく価値は見失わずにありたいものです。

・一斉一律授業の学校→読解力など基盤的な学力を確実に習得させつつ、個人の進捗や能力、関心に応じた学びの場へ

・同一学年集団の学習→同一学年に加え、学習到達度や学習課題などに応じた異年齢・異学年集団での協働学習の拡大

・学校の教室での学習→大学、研究機関、企業、NPO、教育文化スポーツ施設等も活用した多様な学習プログラム

さらに、「共通して求められる力」として

文章や情報を正確に読み解き対話する力

科学的に思考・吟味し活用する力

価値を見つけ生み出す感性と力、好奇心・探求力

を挙げています。すべての学びの段階での課題は「基盤的な学力を確実に定着させながら、他者と協働しつつ自ら考え抜く自立した学びが不十分」とし、「現場の小・中学校での課題は「OECD/PISAでの高い到達水準」としつつも「家庭環境、情報環境の変化の中で、文章や情報の意味を理解し思考する読解力に課題」としています。まさに本校の課題と重なります。

課題解決のために文科省は続けて、「**新学習指導要領の確実な習得」「情報活用能力の習得」「基盤的な学力を確実に定着させるための学校の指導体制の確立、教員免許制度の改善**」が必要であると提唱しています。

本校は平成29.30年度に港区研究奨励校の指定を受け、「新学習指導要領を踏まえた言語活動の充実～深い学びのための授業改善～」をテーマに校内研究を進めてまいりました。校内で共有する「高陵ティーチングスキル」と「高陵コミュニケーションスキル」を基に言語活動を充実させる学びの改善です。1/31(木)に研究発表会を控え、校内では授業改善のための研究を進めてきましたが、将来を拓く生徒のために心を育てる基本が一番大切です。きちんと寄り添い、しっかり叱ることができたか、授業や特別活動を介して、人格の完成を目指せたか、学校の本分を実現したいです。

生活指導の1月目標

生活指導主任の新年の話は「自分のことは自分で管理しよう」でした。心に刻んでください。年度のまとめの三学期は来年度の準備時期です。

月間目標 改まった気持ちで過ごそう

努力目標 ・気持ちのよい挨拶

- ・学校生活の決まりの確認
- ・健康で安全な過ごし方・時間を守った生活

12月の報告と1月の予定

筈小学校との合同街頭募金 12/1(土)高陵ア

カデミー「インターナショナルデー」広尾橋交差点・広尾プラザ

本校生徒会役員と筈小学校児童会の合同街頭募金で集まったお金は、今年の災害被災地と、ISSC(国際学校建設支援協会)を通じて発展途上国学校建設に送付しました。(関連:学校ブログ11/30)



1年生・救急救命講習 12/1(土)

講師は公益財団法人 東京防災救急協会 応急手当教育指導員 救急救命士の皆様と、麻布消防署の皆様にお願ひしました。PTAからのご支援を得て、1年生が認定証をいただきました。

MINATOシティハーフマラソン 12/2(日)

芝公園周辺特設コースでMINATOシティハーフマラソンが行われ、本校生徒13名がボランティアとして参加し、第六給水所で給水の補助をしました。(関連:学校ブログ12/1,7)

3年生・音楽鑑賞教室 12/7(金)

サントリーホールでオーケストラ(東京フィルハーモニー交響楽団)の演奏が聴ける港区の中学生たちは幸せです。(関連:学校ブログ12/8)

税の作文・標語コンクール表彰式 12/7(金)

麻布納税貯蓄組合連合会・麻布間税会主催のコンクールで素晴らしい結果でした。

作文 港区長賞3-2TFくん **標語** 港都税事務所長賞 3-1KSさん (学校ブログ12/4 12/11)

港区子どもサミット 12/10(月)港区議会棟

会場が港区議会本会議場という企画でした。港区全小中学校の児童会・生徒会代表が一堂に会し、本校生徒会長2-1MHくん・副会長2-2SM

さんが文教委員会で各校との意見交換の司会を務める充実ぶりでした。(学校ブログ12/10,11)

生活委員会主催・人権標語掲示 12/10~

生活委員会が提唱し、人権週間に合わせて生徒たちの人権意識を高めるため、生徒全員の標語を昇降口に掲示しました。(学校ブログ12/10)

第60回 水道週間作品コンクール 12/16

都民ホールでの表彰式がありました。おめでとうございます。特選2-2SMさん入選3-2EKくん

理科出前授業 12/20(木)お茶の水女子大サイ

エンス&エデュケーションセンター大崎章弘先生はじめ講師の先生方が、気圧や大気の流れについて実験を演示し生徒たちを楽しませていただきました。(関連:学校ブログ12/21)

港区中学校・読書感想文コンクール入選

港区教育研究会・国語図書書写研究部・優秀賞として表彰しました。生涯にわたり、読書活動にいそしんでください。学校代表 1-2NHさん 2-1FTくん 3-2TRくん (関連:学校ブログ12/27)

東京都生徒会サミットに参加 12/26(水)

練馬区立関中学校で行われた東京都教育研究会・特別活動研究部主催行事に本校生徒会役員生徒会長2-1MHくん 副会長2-2SMさんが参加し、意見交流を行いました。(学校ブログ12/27)

校内書初め展 1/11(金)-1/18(金)各学級

練習の成果を発揮した作品を展示します。各学年、金賞・銀賞・銅賞を選出します。保護者地域の皆様は学校公開と合わせてご参観ください。

百人一首大会! 1/19(土)8:50-10:20

日本の伝統文化に触れ、楽しみながら古典学習を行う目的の下、体育館で実施します。

高陵地区委員会・新春餅つき大会

1/26(土)10:00-12:00 参加費100円・港区青少年対策高陵地区委員会の主催ですすでにご案内済みですが、本校が会場ですのでご参加お待ちしております。持ち物「うわばき」 雨天・雪でも実施

編集後記 冬季休業日中、東京駅伝練習会、部活動、部活動対外試合などで生徒たちは活躍していました。HPとあわせてご覧ください。1/19保護者会もご予約ください。学校日より、HPへのご意見は校長・副校長中島までお願いいたします。